

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 4 - 3																								
要綱上の事業名称	(16) 学校就学環境整備事業																								
細要素事業名	菖蒲田浜中田地区通学路整備事業																								
全体事業費	116,626千円																								
<p>菖蒲田浜中田地区防災集団移転促進事業の実施に伴い住宅団地整備後の児童・生徒の通学の安全確保のため、住宅団地に接道する町道久保線について現況道路（幅員5.6m）への歩道整備を行い、道路用地幅約8.5m（歩道2.5m、車道6.0m）、延長500mを整備することで、児童・生徒の安心安全な就学環境を整備するもの。</p> <p>被災前の町道久保線は、農道であったため歩道は無いが、防集高台住宅団地の整備に伴い新たに七ヶ浜中学校の通学路となるため、防集団地の児童・生徒の歩行安全の確保を目的として歩道整備を行うもの。また、周辺には、菖蒲田浜地区災害公営住宅（整備戸数100戸）や被災市街地復興土地地区画整理事業による現地再建者の整備により交通量が確実に増えるため児童・生徒の歩行安全の確保を図るもの。</p> <p>平成28年度に調査設計費を協議しており、今回は、詳細設計が完了したことから、平成29年度分の工事費について使途協議するもの。</p>																									
<p>□基幹事業との関連性</p> <p>防災集団移転促進事業により整備した高台住宅団地から町の中央部に位置する七ヶ浜中学校への通学路を整備することで、児童・生徒の安心安全な就学環境が図られる。</p>																									
<p>□事業概要（全体延長 500m）</p> <p>平成28年度 調査設計費、用地及び補償費（協議済み）              前回 28,433千円（予定）⇒ 19,294千円（実績）※9,139千円（残額）</p> <p>平成29年度 道路築造費及び施工監理（今回協議分）              前回 71,550千円（予定）⇒ 97,332千円（総事業費）              △9,139千円（残額充当）  <u>88,193千円（今回協議額）</u></p> <p>概算工事費内訳（町道久保線）              &lt;平成28年度&gt;（前回協議分）</p> <table border="0"> <tr> <td>・調査設計費</td> <td>前回 7,242千円</td> <td>⇒ 実績 3,228千円</td> <td>差引 4,014千円</td> </tr> <tr> <td>・用地及び補償費</td> <td>前回 21,191千円</td> <td>⇒ 実績 16,066千円</td> <td>差引 5,125千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td><u>計 9,139千円</u></td> </tr> </table> <p>(工事費へ充当)</p> <p>&lt;平成29年度&gt;（今回協議分）</p> <table border="0"> <tr> <td>・道路築造費</td> <td>整備延長500m 幅員8.5m</td> <td>前回 66,172千円</td> <td>⇒ 今回 91,759千円 (25,587千円増)</td> </tr> <tr> <td>・施工監理</td> <td></td> <td>前回 5,378千円</td> <td>⇒ 今回 5,573千円 (195千円増)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td><u>計 97,332千円</u></td> </tr> </table>		・調査設計費	前回 7,242千円	⇒ 実績 3,228千円	差引 4,014千円	・用地及び補償費	前回 21,191千円	⇒ 実績 16,066千円	差引 5,125千円				<u>計 9,139千円</u>	・道路築造費	整備延長500m 幅員8.5m	前回 66,172千円	⇒ 今回 91,759千円 (25,587千円増)	・施工監理		前回 5,378千円	⇒ 今回 5,573千円 (195千円増)				<u>計 97,332千円</u>
・調査設計費	前回 7,242千円	⇒ 実績 3,228千円	差引 4,014千円																						
・用地及び補償費	前回 21,191千円	⇒ 実績 16,066千円	差引 5,125千円																						
			<u>計 9,139千円</u>																						
・道路築造費	整備延長500m 幅員8.5m	前回 66,172千円	⇒ 今回 91,759千円 (25,587千円増)																						
・施工監理		前回 5,378千円	⇒ 今回 5,573千円 (195千円増)																						
			<u>計 97,332千円</u>																						
<p>□事業スケジュール（予定）</p> <p>平成28年度 調査設計及び用地買収等 完了</p> <p>平成29年度 本工事 平成29年6月～平成30年3月（予定）</p>																									

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 7 - 1
要綱上の事業名称	市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理区域外整備事業
全体事業費	5,500千円
<p>□事業概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業(施行面積約4.7ha)区域の地区外隣接地において、土地区画整理事業地区内の道路嵩上げ工事等に伴い支障が生じる地区外既存施設について、擦り付け等の整備事業を実施するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業(以下、基幹事業という)地区内の道路嵩上げ工事等に伴い、地区外隣接地への擦り付け整備が必要になるが、その整備箇所は基幹事業地区外であるため、本事業により整備を行う。 また、本事業を実施することにより、段差等の支障箇所が解消されるため、基幹事業地区内外の円滑な施設利用が促進される。</p> <p>□事業費(5,500千円)  平成28年度工事費 5,500千円(今回申請)  ＜整備対象となる地区外既存施設＞ ・既設道路(2,500千円) ・既設公園(1,900千円) ・既設墓地(300千円) ・既設県道側溝(800千円)</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の調整状況等により変更がありうる)  平成28年6月 事業着手 平成29年3月 事業完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 4																		
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業																		
細要素事業名	花浜地区被災市街地復興土地区画整理区域内上下水道整備事業																		
全体事業費	40,464千円																		
<p>□事業概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域（施行面積約9.8ha）について、法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施するもの。全体事業費 34,000千円の事業費により使途協議を行い上下水道整備工事を進めているが、その後、上下水道整備事業の一部について平成28年3月18日に完了した。</p> <p>平成28年度では、前年度までに着手出来なかった残工事の発注を行うため、過年度工事の実績数量及び実績額を整理するとともに、残工事の工事数量及び工事費（管渠延長や掘削深さなど）を詳細に精査した結果、全体事業費の不足が明らかになった。</p> <p>このため、今回使途協議で平成28年度、平成29年度に係る工事費の不足分について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>花浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）区域内の仮換地に伴い、法第2条2項により事業認可区域内の上下水道施設の整備事業を実施するもの。</p> <p>本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進される。</p> <p>□事業概要（40,464千円）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">平成26年度工事費 14,100千円（申請済み）</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">計：34,000千円（使途協議済み）</td> </tr> <tr> <td>平成27年度工事費 19,900千円（申請済み）</td> </tr> <tr> <td>平成28年度工事費 864千円（今回申請）</td> <td></td> <td>※不足分</td> </tr> <tr> <td>平成29年度工事費 5,600千円（今回申請）</td> <td></td> <td>※不足分</td> </tr> </table> <p>〔H28工事内容〕</p> <p>上水道整備：給水管φ20 65箇所</p> <p>下水道整備：取付管φ150・公共樹φ300 87箇所</p> <p>〔H29工事内容〕</p> <p>上水道整備：給水管φ20 30箇所</p> <p>下水道整備：取付管φ150・公共樹φ300 10箇所</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の調整状況等により変更がありうる)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">平成26年12月</td> <td>仮換地指定</td> </tr> <tr> <td>平成27年3月</td> <td>工事着手・H26上下水道整備事業</td> </tr> <tr> <td>平成28年6月</td> <td>工事着手・H28上下水道整備事業</td> </tr> <tr> <td>平成30年3月</td> <td>事業完了・上下水道整備事業</td> </tr> </table>		平成26年度工事費 14,100千円（申請済み）	}	計：34,000千円（使途協議済み）	平成27年度工事費 19,900千円（申請済み）	平成28年度工事費 864千円（今回申請）		※不足分	平成29年度工事費 5,600千円（今回申請）		※不足分	平成26年12月	仮換地指定	平成27年3月	工事着手・H26上下水道整備事業	平成28年6月	工事着手・H28上下水道整備事業	平成30年3月	事業完了・上下水道整備事業
平成26年度工事費 14,100千円（申請済み）	}	計：34,000千円（使途協議済み）																	
平成27年度工事費 19,900千円（申請済み）																			
平成28年度工事費 864千円（今回申請）		※不足分																	
平成29年度工事費 5,600千円（今回申請）		※不足分																	
平成26年12月	仮換地指定																		
平成27年3月	工事着手・H26上下水道整備事業																		
平成28年6月	工事着手・H28上下水道整備事業																		
平成30年3月	事業完了・上下水道整備事業																		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 1 - 3
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業
全体事業費	73,056千円
<p>□事業概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施行面積約4.1ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え下水道管などの埋設物を撤去する。なお、撤去後の宅地は、雨水排水対策のため整地工事を行い、本事業による住宅復興を加速化させるもの。</p> <p>本事業は、平成26年2月の使途協議により全体事業費53,900千円の事業費を協議し、その後、平成26年度工事(平成26年10月9日～平成27年3月31日)及び平成27年度工事(平成27年7月1日～平成28年11月30日)を進めてきた。</p> <p>前回使途協議時点から工事が進捗したことを踏まえ、過年度工事の実績額と、過年度工事で着手出来なかった残工事の工事費を精査した結果、新たな工種の追加等に伴う整地工事の増額により予算不足が明らかになった。そこで今回使途協議では、残工事の発注のため、工事費の不足分について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(以下、基幹事業という)区域内の仮換地に伴い、事業認可区域内のがれき除去・撤去を実施するもの。</p> <p>本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進される。</p> <p>□事業概要(73,056千円)</p> <p>【平成26年度】 ※実績          工事費: 7,723千円 施工監理費: 757千円 合計: 8,480千円 ①</p> <p>【平成27年度】 ※実績          工事費: 39,910千円 施工監理費: 2,322千円 合計: 42,232千円 ②</p> <p>【平成28年度】 ※予定          工事費: 9,837千円 施工監理費: 500千円 合計: 10,337千円 ③          [H28工事内容]          がれき撤去工: 砕石処理 一式          整地工: 土工、法面工 一式</p> <p>【平成29年度】 ※予定          工事費: 10,407千円 施工監理費: 1,600千円 合計: 12,007千円 ④          [H29工事内容]          がれき撤去工: 構造物取壊(無筋・有筋コンクリート)、砕石処理 一式          整地工: 土工、法面工 一式</p> <p>【合計】          工事費: 67,877千円 施工監理費: 5,179千円 合計: 73,056千円 ⑤=①+②+③+④</p> <p>(前回全体事業費) 53,900千円…既配分額          (今回全体事業費) 73,056千円…⑤  <u>(不足額) 19,156千円…今回申請額</u></p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <p>平成25年12月25日 被災市街地復興土地区画整理事業の認可          平成26年2月10日 土地区画整理審議会の設置          平成26年9月1日 仮換地の指定          平成26年10月9日 がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約)          平成27年7月1日 平成27年度工事の契約          平成29年2月(予定) 平成28年度工事の契約          平成29年4月(予定) 平成29年度工事の契約          平成29年10月(予定) がれき除去・撤去事業完了</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 15
要綱上の事業名称	(23) 避難誘導機器整備事業
細要素事業名	七ヶ浜町避難誘導標識等整備事業（菖蒲田浜地区）
全体事業費	5,534千円
<p>□事業概要</p> <p>町では、震災を教訓に震災復興計画に基づく避難計画を策定し、防災・減災まちづくりに取り組むため避難施設等の整備を行ってきた。</p> <p>今回、災害発生時に迅速で適切な避難ができるように避難所・避難場所の標識および避難誘導サインを整備する。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>防災集団移転促進事業により新たに整備された住宅団地内にある地区避難所や広場は住宅団地の住民が避難をするための場所として利用されているが、適切なサイン表示が必要である。また、住宅団地の住民は海岸を含む低平地において、祭りなど地区の行事でコミュニティ活動をおこなっていることから、活動地から避難所や避難場所へ適切に避難できるよう避難誘導サインを整備することにより防災集団移転した住民が安心・安全に生活・活動できるようになるため、基幹事業と関連性がある。</p> <p>□事業概要</p> <p>＜平成28年度＞ 事業費 5,534千円</p> <p>避難所標識 2箇所、避難誘導サイン20箇所</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の調整状況等により変更がありうる)</p> <p>平成29年2月～平成29年3月 設置工事</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 8
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)
全体事業費	28,800千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年8月21日に仮換地指定を行い、工事を進めてきた。今後の事業収束に向けた業務のうち、換地計画等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 菖蒲田浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等) 換地計画業務(換地計画の策定、土地区画整理審議会運営業務 等) 測量業務(出来形確認測量、19条5項申請書作成) 施工監理業務(施工監理)</p> <p>2. 対象地区 菖蒲田浜地区(土地区画整理事業区域 4.1ha)</p> <p>3. 業務期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分) 28,800千円</p> <p>(参考) 全体事業費：266,036千円 (見込み) 平成25年度：42,300千円 ⇒ 42,255千円 (実績) 平成26年度：38,500千円 ⇒ 30,224千円 (実績) 平成27年度：45,600千円 ⇒ 36,357千円 (実績) 平成28年度：103,500千円 平成29年度：28,800千円 (今回協議分) 平成30年度：24,900千円 (予定) [換地、登記、本精算業務] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 7
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)
全体事業費	62,600千円
<p>□事業の概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年12月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回用途協議分)</p> <p>花渚浜地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容</p> <p>事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等)</p> <p>換地設計修正等業務(換地設計の修正、土地区画整理審議会運営業務 等)</p> <p>測量・調査業務(常用測量、出来形確認測量、補償調査(再積算))</p> <p>分割設計業務(分割設計、施工監理)</p> <p>2. 対象地区</p> <p>花渚浜地区(土地区画整理事業区域 9.8ha)</p> <p>3. 業務期間</p> <p>平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分)</p> <p>62,600千円</p> <p>(参考) 全体事業費：440,554千円(見込み)</p> <p>平成25年度：61,200千円 ⇒ 60,430千円(実績)</p> <p>平成26年度：61,600千円 ⇒ 61,054千円(実績)</p> <p>平成27年度：54,100千円 ⇒ 26,170千円(実績)</p> <p>平成28年度：89,700千円</p> <p>平成29年度：62,600千円(今回協議分)</p> <p>平成30年度：67,500千円(予定)[換地、測量・調査、設計・施工監理]</p> <p>平成31年度：67,100千円(予定)[計画、換地、測量、施工監理・登記]</p> <p>平成32年度：6,000千円(予定)[本精算業務]</p> <p>※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 3 - 8
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)
全体事業費	17,700千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 代ヶ崎浜A地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等) 換地計画業務(換地計画の策定、土地区画整理審議会運営業務 等) 測量業務(出来形確認測量、19条5項申請書作成)</p> <p>2. 対象地区 代ヶ崎浜A地区(土地区画整理事業区域 4.7ha)</p> <p>3. 業務期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分) 17,700千円</p> <p>(参考) 全体事業費：255,757千円 (見込み) 平成25年度：41,200千円 ⇒ 41,146千円 (実績) 平成26年度：37,800千円 ⇒ 37,296千円 (実績) 平成27年度：55,900千円 ⇒ 24,915千円 (実績) 平成28年度：109,100千円 平成29年度：17,700千円 (今回協議分) 平成30年度：25,600千円 (予定) [換地、登記、本精算業務] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。



参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 4 - 8
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務 (平成29年度実施分)
全体事業費	62,100千円
<p>□事業の概要 平成25年12月25日に事業認可を受けた、代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業について、平成26年9月26日に仮換地指定を行い、工事に着手した。今後の事業推進に向けた業務のうち、設計及び補償調査等の業務を委託し、東日本大震災からの復興を加速化させるもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業（以下、基幹事業という）に伴う換地設計を業務委託するものです。本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進されるとともに、事業進捗に加速化が図られる。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分) 代ヶ崎浜B地区被災市街地復興土地区画整理事業換地設計等業務概要</p> <p>1. 実施内容 事業計画変更業務(事業計画変更、実施計画変更 等) 換地設計修正等業務(換地設計の修正、土地区画整理審議会運営業務 等) 測量・調査業務(常用測量、出来形確認測量、補償調査(再積算)) 分割設計業務(分割設計、施工監理)</p> <p>2. 対象地区 代ヶ崎浜B地区(土地区画整理事業区域 7.4ha)</p> <p>3. 業務期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日</p> <p>4. 総事業費(平成29年度実施分) 62,100千円</p> <p>(参考) 全体事業費：451,107千円(見込み) 平成25年度：59,200千円 ⇒ 57,878千円(実績) 平成26年度：68,600千円 ⇒ 63,566千円(実績) 平成27年度：67,700千円 ⇒ 25,163千円(実績) 平成28年度：90,100千円 平成29年度：62,100千円(今回協議分) 平成30年度：75,600千円(予定)[換地、測量・調査、設計・施行監理] 平成31年度：68,700千円(予定)[計画、換地、測量、施行監理、登記] 平成32年度：8,000千円(予定)[本精算業務] ※今後の事業進捗等に応じて見直す可能性有り</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 8																																																				
要綱上の事業名称	(9) 市街地整備事業予定地区の盛土材確保対策事業																																																				
細要素事業名	盛土材確保対策事業																																																				
全体事業費	88,312千円 ⇒ 91,995千円																																																				
<p>□事業の概要</p> <p>防災集団移転促進事業等の造成工事に伴う建設発生土は、団地内の整備に必要な土砂を除き、本町の復興まちづくり事業に必要な盛土材として確保しているが、町有地で保管できる土地に限りがあることから、これまで、一部民有地をストックヤードとして借受けしている。</p> <p>平成27年度から返却できる一部の復旧整地費の用途について協議済みであるが、今回、平成29年度で返却できるストック場所D(花淵浜長須賀)の復旧整地費及び引き続き使用するストックヤードとして借用する民有地の借地料(H29年度分)について協議するもの。</p> <p>□盛土材確保対策事業の概要</p> <table border="0"> <tr> <td>ストック場所</td> <td>3箇所</td> <td>総面積</td> <td>約6.5ha</td> <td>借地中</td> </tr> <tr> <td>(1) ストック場所A(火力発電所灰捨地)</td> <td>雑種地</td> <td>約4.2ha</td> <td colspan="2">(借地料のみ)</td> </tr> <tr> <td>(2) ストック場所B(菖蒲田浜新東原)</td> <td>休耕農地</td> <td>約1.0ha</td> <td colspan="2">(借地料及び返却整地費)</td> </tr> <tr> <td>(3) ストック場所D(花淵浜長須賀)</td> <td>休耕農地</td> <td>約1.3ha</td> <td colspan="2">(借地料及び返却整地費)</td> </tr> </table> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>防災集団移転促進事業等の基幹事業により発生した土砂を他の復興まちづくり事業(区画整理や防潮堤工事等)に活用することで復興事業のコストダウンが図られ、町内のストック場所からの運搬により運搬費用も圧縮され、効率的な復興事業を進めることができる。</p> <p>□事業概要</p> <p>&lt;平成29年度&gt; <u>事業費 10,992千円(今回協議分)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストック場所3箇所における借地料 <u>事業費 1,712千円</u> (今回協議分)             <table border="0"> <tr> <td>ストック場所A</td> <td>約4.2ha</td> <td>1,261千円</td> <td>(H30年度返却予定)</td> </tr> <tr> <td>ストック場所B</td> <td>約1.0ha</td> <td>283千円</td> <td>(H29年度返却予定)</td> </tr> <tr> <td>ストック場所D</td> <td>約1.3ha</td> <td>168千円</td> <td>(H29年度返却予定)</td> </tr> </table> </li> <li>・ストック場所の復旧工事費 <u>事業費 9,280千円</u> (今回協議分)             <table border="0"> <tr> <td>復旧箇所</td> <td>盛土ストック場所D(花淵浜長須賀)</td> <td>約0.9ha</td> <td>(全部返却)</td> </tr> <tr> <td>工事内容</td> <td>表土保全工</td> <td>ブル敷均し</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul> <p>&lt;平成30年度&gt; <u>事業費 41,261千円(予定)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストック場所3箇所における借地料 <u>事業費 1,261千円</u> (予定)             <table border="0"> <tr> <td>ストック場所A</td> <td>約4.2ha</td> <td>1,261千円</td> <td>(H30年度返却予定)</td> </tr> </table> </li> <li>・ストック場所の復旧工事費 <u>事業費 40,000千円</u> (予定)             <table border="0"> <tr> <td>復旧箇所</td> <td>盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)</td> <td>約4.2ha</td> <td>(全部)</td> </tr> <tr> <td>工事内容</td> <td>表土保全工</td> <td>ブル敷均し、芝吹付(一部)、転石破砕等</td> <td></td> </tr> </table> </li> </ul> <p>□工事スケジュール(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛土ストック場所D(花淵浜長須賀)             <p>&lt;平成29年度&gt; 平成29年12月 工事着手、平成30年3月 工事完了(最終返却)</p> </li> <li>・盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)             <p>&lt;平成30年度&gt; 平成30年12月 工事着手、平成31年3月 工事完了(最終返却)</p> </li> </ul> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業番号及び事業名 D-23-2 防災集団移転促進事業(花淵浜笹山地区)ほか</li> </ul>		ストック場所	3箇所	総面積	約6.5ha	借地中	(1) ストック場所A(火力発電所灰捨地)	雑種地	約4.2ha	(借地料のみ)		(2) ストック場所B(菖蒲田浜新東原)	休耕農地	約1.0ha	(借地料及び返却整地費)		(3) ストック場所D(花淵浜長須賀)	休耕農地	約1.3ha	(借地料及び返却整地費)		ストック場所A	約4.2ha	1,261千円	(H30年度返却予定)	ストック場所B	約1.0ha	283千円	(H29年度返却予定)	ストック場所D	約1.3ha	168千円	(H29年度返却予定)	復旧箇所	盛土ストック場所D(花淵浜長須賀)	約0.9ha	(全部返却)	工事内容	表土保全工	ブル敷均し		ストック場所A	約4.2ha	1,261千円	(H30年度返却予定)	復旧箇所	盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)	約4.2ha	(全部)	工事内容	表土保全工	ブル敷均し、芝吹付(一部)、転石破砕等	
ストック場所	3箇所	総面積	約6.5ha	借地中																																																	
(1) ストック場所A(火力発電所灰捨地)	雑種地	約4.2ha	(借地料のみ)																																																		
(2) ストック場所B(菖蒲田浜新東原)	休耕農地	約1.0ha	(借地料及び返却整地費)																																																		
(3) ストック場所D(花淵浜長須賀)	休耕農地	約1.3ha	(借地料及び返却整地費)																																																		
ストック場所A	約4.2ha	1,261千円	(H30年度返却予定)																																																		
ストック場所B	約1.0ha	283千円	(H29年度返却予定)																																																		
ストック場所D	約1.3ha	168千円	(H29年度返却予定)																																																		
復旧箇所	盛土ストック場所D(花淵浜長須賀)	約0.9ha	(全部返却)																																																		
工事内容	表土保全工	ブル敷均し																																																			
ストック場所A	約4.2ha	1,261千円	(H30年度返却予定)																																																		
復旧箇所	盛土ストック場所A(火力発電所灰捨地)	約4.2ha	(全部)																																																		
工事内容	表土保全工	ブル敷均し、芝吹付(一部)、転石破砕等																																																			

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 23 - 2 - 13
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業
細要素事業名	七ヶ浜町復興まちづくり事業コーディネート業務 (平成29年度実施分)
全体事業費	11,848千円
<p>本町では、七ヶ浜町震災復興計画[基本計画]に基づき、復興交付金を活用した住宅復興や地域復興などの復興まちづくり事業に取り組んでいる。</p> <p>平成27年度中に防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業が完成し、被災住民の住宅再建が進められているが、平成29年度においても被災市街地復興土地地区画整理事業や防集事業による従前地に計画される復興まちづくり事業など、事業間の調整・事業ごとの工程管理等のコーディネートを行いながら、迅速かつ効率的な復興まちづくりを推進する必要があるため、H29年度分のコーディネート業務委託費として事業費の用途について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性 防災集団移転促進事業等の基幹事業を効率よくさらに復興を加速化するため、継続して市街地整備コーディネート業務を委託することで、復興事業が促進される。</p> <p>□事業概要(今回使途協議分 平成29年度 11,848千円)</p> <p>1 復興まちづくり事業のコーディネート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■復興事業の調整や制度適用の検討など復興まちづくり事業に関する会議への提案、調整</li> <li>■施策別の事業調整及び検討する会議運営を支援</li> <li>■国、県などの関係機関の事業担当及び計画担当との事業管理、調整する会議を支援</li> <li>■事業相互間の調整、工程管理に必要な書類の作成等</li> </ul> <p>2 事業推進のための発注者支援 複数の復興事業をそれぞれの進捗に合わせて効果的・効率的に実施するため、各事業の発注等に必要な業務の支援を行う。</p> <p>□関連する基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業番号及び事業名 D-23 防災集団移転促進事業、D-4 災害公営住宅整備事業</li> <li>D-17 被災市街地復興土地地区画整理事業</li> </ul>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 5
要綱上の事業名称	(42) 観光交流・物産センター整備事業
細要素事業名	七ヶ浜町観光交流施設整備事業
全体事業費	99,247千円
<p>□事業概要</p> <p>復興まちづくりにおける被災市街地復興土地区画整理事業（花刈浜地区）により居住系と業務系に整除する換地計画を進めており、再整備される花刈浜館下地区においては、吉田花刈港・小浜港に隣接する強みを生かし、地元で水揚げされる海産物をメインとした物産施設が地元商工会等を中心に整備され、新たなにぎわい創出と観光交流が生まれつつある。</p> <p>今回、計画する七ヶ浜町観光交流施設は、先行して整備された商工会等の物産施設に隣接する位置に町の観光交流施設（案内所）を整備し、被災住民と来客者との交流イベントとはじめ、町内の観光スポットやイベント案内、さらに体験型観光（ブルーツーリズムなど）の総合受付窓口として小規模な交流施設を整備し、本町の復興まちづくりにおける観光交流拠点として国内外に発信するもの。</p> <p>施設規模は、会議室、倉庫、事務室、職員用トイレ等で当初120㎡程度の施設整備を計画していたが、会議室、倉庫については縮小見直しを行い、50㎡程度の小規模施設を整備し、その交流施設に訪れる来客者等の駐車場を被災前の町管理用地と同規模程度に集約整備するもの。</p> <p>また、本町の唯一の公共交通である町民バス「ぐるりんこ」のターミナル(起終点)としても活用を見込んでいる。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>被災市街地復興土地区画整理事業（花刈浜地区）により換地集約を行った町有地の一部を活用し、復興まちづくりによる本町の観光交流拠点施設を整備し、被災住民と訪れる人々との七ヶ浜の海の観光を通じた賑わい創出と雇用促進を図ることで基幹事業の相乗効果が図られる。</p> <p>□事業概要（99,247千円）</p> <p>&lt;平成29年度&gt;（今回協議分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査設計・地質調査・施工監理 13,189千円</li> <li>・本工事費 86,058千円</li> </ul> <p>○施設規模 観光交流施設 木造平屋 50㎡程度（1棟） アスファルト舗装 525㎡ 側溝（蓋付き）30m</p> <p>○イベント広場（As舗装） 3,917㎡ バスシェルター1基、ベンチ 2基（町民バス「ぐるりんこ」バス停）</p> <p>○駐車場（As舗装） 1,759㎡（70台程度）</p> <p>□事業スケジュール</p> <p>平成29年6月着手 ～ 平成30年3月完了（予定）</p> <p>平成29年6月 調査設計・地質調査</p> <p>平成29年10月 工事費・施工監理</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類□

事業番号	★ D 17 - 2 - 3																
要綱上の事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業																
細要素事業名	花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業区域内のがれき除去・撤去事業																
全体事業費	169,491千円																
<p>□事業概要</p> <p>平成25年12月25日に事業認可を受けた、花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(施行面積約9.8ha)について、がれきなどの地上構造物撤去に加え下水道管などの埋設物を撤去する。なお、撤去後の宅地は、雨水排水対策のため整地工事を行い、本事業による住宅復興を加速化させるもの。(平成26年2月用途協議済) 今回用途協議では、平成29年度の残工事発注のため、工事費の不足分について協議するもの。</p> <p>□基幹事業との関連性</p> <p>花渕浜地区被災市街地復興土地区画整理事業(以下、基幹事業という)区域内の仮換地に伴い、事業認可区域内のがれき除去・撤去を実施するもの。 本事業を実施することにより、基幹事業地区内の円滑な土地利用が促進される。</p> <p>□事業費内訳(169,491千円)</p> <p>【平成26年度】 ※実績 工事費: 43,068千円 合計: <u>43,068千円</u> ①</p> <p>【平成27年度】 ※実績 工事費: 39,369千円 施工監理費: 2,708千円 合計: <u>42,077千円</u> ②</p> <p>【平成28年度】 ※実績 工事費: 33,093千円 施工監理費: 105千円 合計: <u>33,198千円</u> ③</p> <p>【平成29年度】 ※予定 工事費: 47,348千円 施工監理費: 3,800千円 合計: <u>51,148千円</u> ④</p> <p>[H29工事内容] がれき撤去工: 構造物取壊(無筋・有筋コンクリート) 整地工: 土工(砕石処理含)、法面工</p> <p>【合計】 工事費: 162,878千円 施工監理費: 6,613千円 合計: <u>169,491千円</u> ⑤=①+②+③+④</p> <p>(前回全体事業費) 142,900千円…既配分額 (今回全体事業費) 169,491千円…⑤ <u>(全体事業費の増) 26,591千円…今回申請額</u></p> <p>全体事業費は、主に工事現場の状況から表土のはぎ取り・運搬処理、盛土材の粒径処理、地盤安定のための載荷盛土が必要となったことにより増額となったものである。</p> <p>□事業スケジュール(今後の予定・今後の住民との調整状況により変更がありうる)</p> <table border="0"> <tr> <td>平成25年12月25日</td> <td>被災市街地復興土地区画整理事業の認可</td> </tr> <tr> <td>平成26年2月10日</td> <td>土地区画整理審議会の設置</td> </tr> <tr> <td>平成26年9月1日</td> <td>仮換地の指定</td> </tr> <tr> <td>平成27年1月29日</td> <td>がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約)</td> </tr> <tr> <td>平成27年9月29日</td> <td>平成27年度工事の契約</td> </tr> <tr> <td>平成28年8月29日</td> <td>平成28年度工事の契約</td> </tr> <tr> <td>平成29年8月(予定)</td> <td>平成29年度工事の契約</td> </tr> <tr> <td>平成30年3月(予定)</td> <td>がれき除去・撤去事業完了</td> </tr> </table>		平成25年12月25日	被災市街地復興土地区画整理事業の認可	平成26年2月10日	土地区画整理審議会の設置	平成26年9月1日	仮換地の指定	平成27年1月29日	がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約)	平成27年9月29日	平成27年度工事の契約	平成28年8月29日	平成28年度工事の契約	平成29年8月(予定)	平成29年度工事の契約	平成30年3月(予定)	がれき除去・撤去事業完了
平成25年12月25日	被災市街地復興土地区画整理事業の認可																
平成26年2月10日	土地区画整理審議会の設置																
平成26年9月1日	仮換地の指定																
平成27年1月29日	がれき除去・撤去事業着手(平成26年度工事の契約)																
平成27年9月29日	平成27年度工事の契約																
平成28年8月29日	平成28年度工事の契約																
平成29年8月(予定)	平成29年度工事の契約																
平成30年3月(予定)	がれき除去・撤去事業完了																

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。